

【重要用語】

- ☐ すい あつ
水圧
- ☐ ふ りょく
浮力
- ☐ ちから ごう せい
力の合成
- ☐ ごうりょく
合力
- ☐ へい こう し へん けい ほう そく
平行四辺形の法則

- ☐ ちから ぶん かい
力の分解

- ☐ ぶんりょく
分力

- ☐ まいごう
メートル毎秒 (m/s)
- ☐ へい きん はや
平均の速さ
- ☐ しゅん かん はや
瞬間の速さ

- ☐ らっ か うん どう
落下運動
- ☐ とう そく ちよく せん うん どう
等速直線運動
- ☐ かん せい
慣性

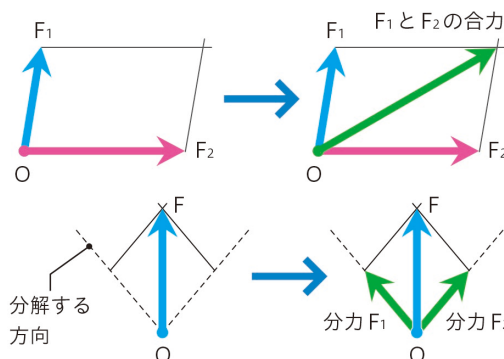
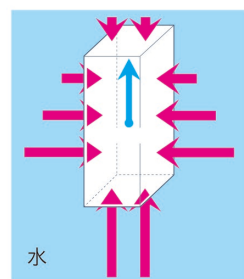
- ☐ かん せい ほう そく
慣性の法則

- ☐ さ よう
作用
- ☐ はん さ よう
反作用

1章 力の規則性

p.182~197

- ☐ 水による圧力。▶ p.183
- ☐ 水中の物体にはたらく上向きの力。▶ p.186
- ☐ 二つの力と同じはたらきをする一つの力を求めること。▶ p.190
- ☐ 二つの力と同じはたらきをする一つの力。▶ p.190
- ☐ 異なる方向にはたらく二つの力の合力は、二つの力を表す矢印を隣り合う二辺とする平行四辺形の対角線で表されること。▶ p.194
- ☐ 一つの力を同じはたらきをする二つの力に分けること。▶ p.195
- ☐ 一つの力を同じはたらきをする二つの力に分けたときの分解した二つの力のこと。▶ p.195



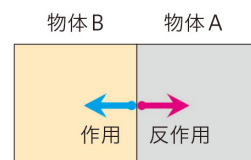
2章 力と運動

p.198~217

- ☐ 移動距離 (m) を移動にかかった時間 (s) で割った速さの単位。▶ p.199
- ☐ 物体がある時間の間、一定の速さで動き続けたとみなした速さ。▶ p.200
- ☐ 物体のその時々速さ。▶ p.200

$$\text{速さ (m/s)} = \frac{\text{移動距離 (m)}}{\text{移動にかかった時間 (s)}}$$

- ☐ 真下に向かって運動する物体の運動の一般的なよび方。▶ p.210
- ☐ 物体が一直線上を一定の速さで動く運動。▶ p.214
- ☐ 運動しているときは運動の状態（運動の速さと向き）を保とうとし、静止しているときは静止の状態を保とうとする物体の性質。▶ p.215
- ☐ 物体に力がはたらいっていないときや、はたらいっている力の合力の大きさが0 Nであるとき、慣性によって、物体が等速直線運動を続けたり、静止の状態を続けたりすること。▶ p.215
- ☐ 物体Aから物体Bに力がはたらくとき、同時に物体Bから物体Aに力がはたらく。そのときの一方の力ともう一方の力のこと。▶ p.217



□ **作用反作用の法則**

□ **仕事**

□ **ジュール (J)**

□ **仕事の原理**

□ **仕事率**

□ **ワット (W)**

□ **エネルギー**

□ **位置エネルギー**

□ **運動エネルギー**

□ **力学的エネルギー**

□ **力学的エネルギー保存の法則**

□ **電気エネルギー**

□ **光エネルギー**

□ **熱エネルギー**

□ **化学エネルギー**

□ **音のエネルギー**

□ **弾性エネルギー**

□ **エネルギー保存の法則**

□ **伝導**

□ **対流**

□ **放射**

□ 作用と反作用が二つの物体の間で同時にはたらき、向きは逆で一直線上にあり、大きさが等しくなっていること。▶ p.217

3章 仕事とエネルギー

p.218~233

□ 物体に力を加えて、その力の向きに物体を動かしたときの、力の大きさと動いた距離との積。▶ p.219

□ 仕事の単位。▶ p.219

□ 動滑車などの道具を使うと、物体を動かすために加える力は小さくなるが、移動距離は大きくなるため、仕事の大きさは変わらないという原理。▶ p.224

□ 1 秒間あたりにする仕事。▶ p.225

$$\text{仕事率 (W)} = \frac{\text{仕事 (J)}}{\text{仕事にかかった時間 (s)}}$$

□ 仕事率の単位。▶ p.225

□ ある物体が他の物体に対して仕事ができる状態にあるとき、その物体がもっているもの。▶ p.226

□ 物体の位置によって決まるエネルギーのこと。▶ p.226

□ 運動する物体がもつエネルギーのこと。▶ p.229

□ 位置エネルギーと運動エネルギーの和のこと。▶ p.232

□ 位置エネルギーと運動エネルギーの和が一定に保たれること。▶ p.232

4章 エネルギーの移り変わり

p.234~243

□ 電気がもつエネルギーのこと。▶ p.235

□ 光がもつエネルギーのこと。▶ p.235

□ 熱湯のような高温の物体がもつエネルギーのこと。▶ p.236

□ ふだんは物質に蓄えられていて、化学変化によって出てくるエネルギーのこと。▶ p.236

□ 音がもつエネルギーのこと。▶ p.236

□ 変形したばねやゴムのような物体がもつエネルギーのこと。▶ p.237

□ さまざまなエネルギーが互いに移り変わってもエネルギーの総和が一定に保たれること。▶ p.239

□ 高温部から低温部へ、直接接触した状態で熱（エネルギー）が移動すること。▶ p.241

□ 温度差のある液体や気体の循環のこと。▶ p.241

□ 物体の熱エネルギーが光エネルギーに変換されて放出される現象。▶ p.241

